

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

# PEM+Atezolizumab 療法

## 3 週毎 コース予定

### 疾患名 非小細胞肺癌

主治医 指導医 HBs 抗原( + - ) HBc 抗体( + - ) HCV 抗体( + - )

#### スケジュール

		day1
テセントリク(アテゾリズマブ)	1200 mg/body	↓
ペムトレキセド	500 mg/m <sup>2</sup>	↓

【注意】\*インラインフィルター(0.2 または 0.22  $\mu$ m)を通して投与すること。

\*アテゾリズマブは初回投与時 60 分かけて点滴静注、2 回目以降は忍容性が良好であれば、30 分投与でもよい。

\*ペムトレキセド投与の 7 日以上前よりパンピタン末を 1 g 分 1 で内服開始。<sup>注1</sup>

\*ペムトレキセド投与の 7 日以上前より

**メチコパール注 500  $\mu$ g 2A(1 mg)を筋注(以後 9 週間毎)。<sup>注2</sup>**

注 1:投与中止または終了する場合には、最終投与日から 22 日目まで可能な限り投与する。

注 2:投与期間中及び投与中止後 22 日目まで 9 週ごと(3 コースごと)に 1 回投与する。

☆通常量より減量する際の理由☆

#### (レジメン)

##### day 1

- |                                   |                      |
|-----------------------------------|----------------------|
| ① 生食 500 mL で血管確保                 | 維持(20 mL/時間)         |
| ② テセントリク 1200 mg + 生食 250 mL      | 点滴静注 60~30 分         |
| ◎メインの生食でフラッシュ                     |                      |
| ③ デキサメタゾン 6.6 mg(2 mL) + 生食 20 mL | 側管静注                 |
| ◎メインの生食でフラッシュ                     |                      |
| ④ ペムトレキセド + 生食 100 mL             | 点滴静注 10 分(600 mL/時間) |

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

PEM+Atezolizumab 療法

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/
テセントリク 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ペムトレキセド 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認						

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/
テセントリク 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ペムトレキセド 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認						

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/
テセントリク 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ペムトレキセド 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認						

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/
テセントリク 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ペムトレキセド 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認						